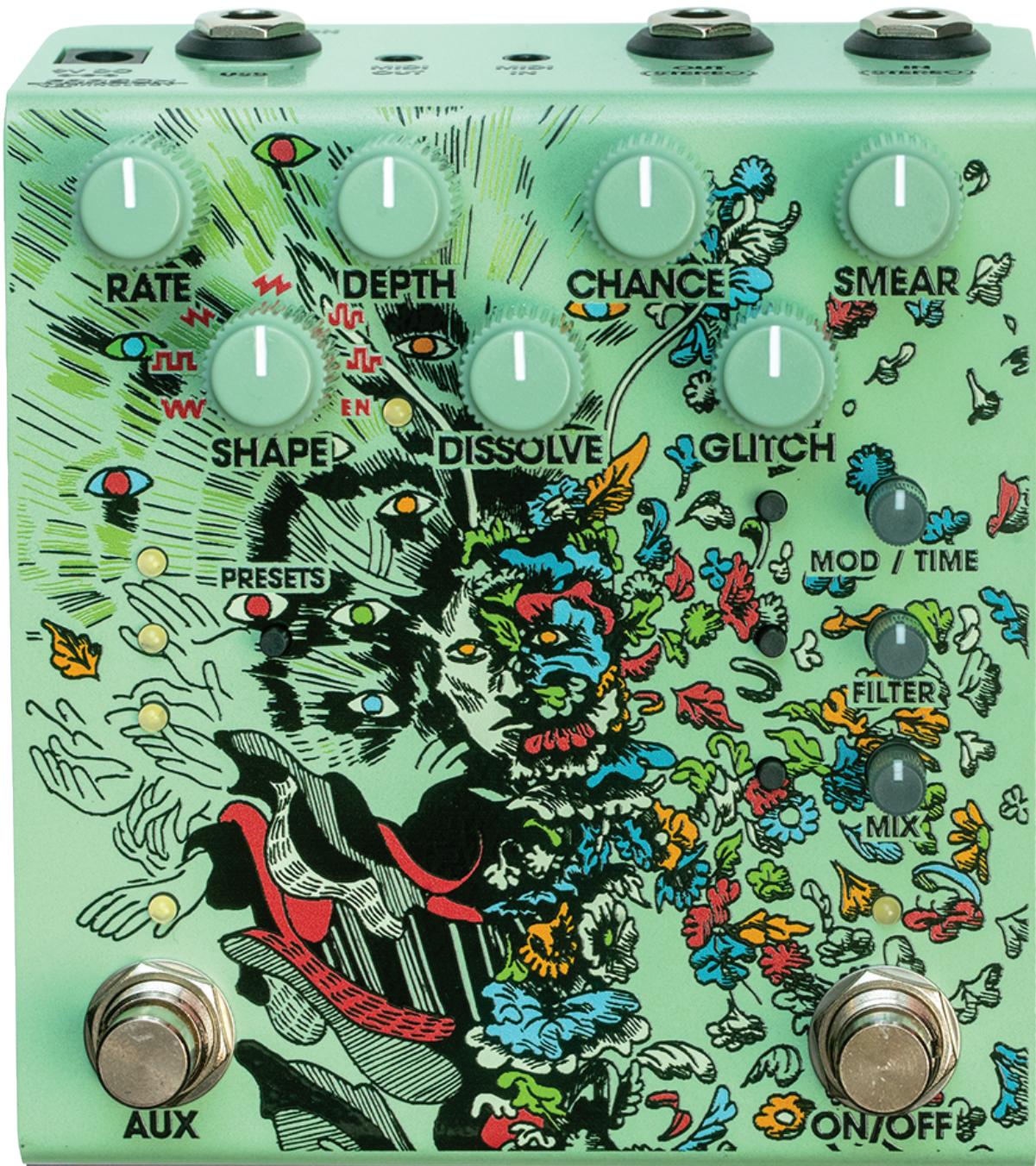


PARTING

OLD BLOOD NOISE ENDEAVORS + EMILY HOPKINS

instruction manual



PARTING

OLD BLOOD NOISE ENDEAVORS + EMILY HOPKINS

instruction manual
page 02



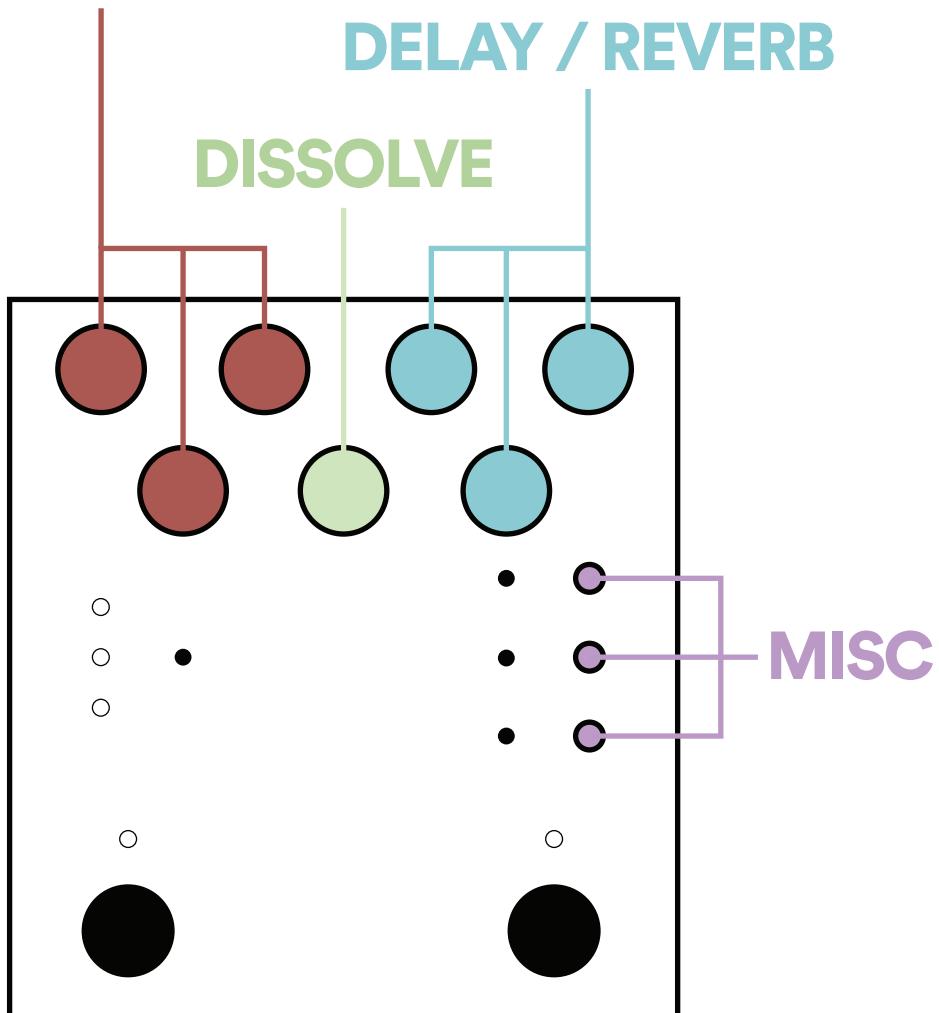
Partingは嬉しいサプライズに満ち溢れたデバイス。予測不可能を持った偶然のモーメントがグリッチディレイの破裂をもたらし、トレモロやビブラートでモジュレーションされ、フィルターを適用され、ローファイなエイリアシングに溶解したり、ストレッチされたリバース再生へと変化する。更に、これらはすべて自身のオクターブや半音ヘジャンプすることもある。次に何が起きるかは、貴方とPartingだけが知っている。

MODULATION

GLITCH

DELAY / REVERB

DISSOLVE





DISSOLVE

Dissolveには2つの機能があります。12時より下ではサンプルレートを低下させ、下げるに連れ次第に劣化した信号を生み出します。12時より上では信号はリバースされ、上げるに連れ反転したクロックを繰り返し半分ヘカットし、ストレッチされたリバース効果を生みます。

MODULATION

Timeの横にあるModスイッチでモジュレーションタイプを設定します。LED消灯時はトレモロ、点灯時はビブラートになります。

RateはモジュレーションLFOのレートを設定します。同時にChanceがトリガーされる周波数を設定します。

Alt: Rateのサブディビジョン。Auxスイッチを押しながらRateを回すとアクセス可能です。

反時計回りから時計回りへ、 $\div 4$ 、 $\div 3$ 、 $\div 2$ 、x1、x2、x3、x4です。設定方法（ノブ、タップテンポ、MIDIクロック）に関わらず常にテンポに影響します。設定はプリセットごとに保存され、ライブモードでも適用されます。出荷時のデフォルトはx1です。

Depth LFOの深さを設定します。

Alt: LFOの広がり。Auxスイッチを押しながらDepthを回すとアクセス可能です。モジュレーションの広がりへ影響します。下がきりでモノラル、最大でワイドなステレオ。

Shape LFOの波形をサイン、矩形波、逆ノコギリ、ノコギリ、ランダムサイン、ランダム矩形波、エンベロープから選択します。

Note: エンベロープ波形を選択時は、LFOの頂点でランダムに適用される代わりに、ブレイの強さで信号をディレイ/リバーブへ送ります。またモジュレーション波形はサイン波となります。

Shapeの近くにあるLEDは、現在のLFOの状態をレート、深さ、波形に従って表示します。

GLITCH DELAY / REVERB

Chance はLFOのサイクルに応じて信号をランダムにディレイ/リバーブバッファへ送ります。12時まではこの発生確率は0-100%で決定され、その間送られる信号が新しいインプット信号か、古いアウトプット信号かは常に50%で決定されます。12時をすぎると常に新しいインプット信号が入力され、古いアウトプット信号をフィードバックする確率が0-100%で変化していきます。最大ではサウンドオンサウンドのような効果となり、カオスなルーパーのように機能します。予期せぬフィードバックが無い安定したディレイ/リバーブサウンドを得るには、このノブは12時に設定してください。Chanceが発生するタイミングを確認するにはAux上のLEDを確認してください。これは常にLEDレートで点滅します。

Note: Shape がエンベロープ設定のとき、Chanceノブはエンベロープの感度を決定します。このモードでは信号の強さ（入力の大きさ）がディレイ/リバーブバッファへ信号を送るかどうかを判断します。高い感度では、信号もより強くなります。

PARTING

OLD BLOOD NOISE ENDEAVORS + EMILY HOPKINS

instruction manual
page 04



Smear はディレイラインに滲みとフィードバックを追加します。ノブを上げていくと濃密なりバーブ効果を生みます。

Glitch はクロックパラメーターに様々なサブディビジョンでの変化を生みます。12時以下ではLFOレートをセットし、ディレイ/リバーブのクロックをハーフスピード、通常スピード、ダブルスピードで変化させます。オクターブジャンプやテンポの分割を生み出します。12時以降ではLFOサイクルの各頂点で、クロックサブディビジョンをランダムに0-100%で変更します。同時に**Dissolve**で設定されたサンプルレートを、ランダムに半減/倍増させます。

Time ディレイ/リバーブ、リバース再生のタイミングを設定します。

- Alt: **Time**のサブディビジョン。Auxスイッチを押しながら**Time**を回すとアクセス可能です。反時計回りから時計回りへ、16分、付点16分、8分、3連、付点8分、4分でサブディビジョンを設定します。サブディビジョンはノブ操作、タップテンポ、MIDIクロックなどにかかわらずタイムに影響しますが、ノブで新しい設定が行われると上書きされます。サブディビジョンはプリセットごとに保存され、ライブモードでも保存されます。出荷時のデフォルトは4分です。

ADDITIONAL CONTROLS

Filter Dissolve後に配置されたフィルターのカットオフポイントをセットします。Filter横のスイッチでフィルタータイプを選択、LEDオフはローパス、LEDオンはハイパスです。ステートバリアブル(12dB/上)、ローパスは0 - 13kHz、ハイパスは2kHz - 0で可変します。

Mix ドライとウェット信号のブレンド制御へ、ひねりを加えています。Mix横のスイッチで2つのモードを選択できます。

- **スタンダードミックス** (LEDオフ)、反時計回りでアナログドライスルー信号、時計回りでウェット信号をブレンドします。
- **モディファイドミックス** (LEDオン)、ドライ信号とディレイ/リバーブ信号の両方がDissolve、モジュレーション、フィルタリングを通過します。この設定ではドライとウェットのブレンドは、これらのセクションの前に行われます。更にDissolveが信号をリバースしている場合、ノブスイープの下方向ではリバースとドライ信号を並列で一部ブレンドします。

Aux スイッチには3つの設定があります。

- **タップテンポ**、2回以上押すとモジュレーションレートとディレイタイムがタップしたテンポ（またはそのサブディビジョン）に同期します。
- **ハーフスピード**、Auxを押すとハーフクロックとノーマルクロックを切り替えます。これはGlitchとサブディビジョンによるクロック変化に、更に追加して発生します。
- **プリセット切り替え**、フットスイッチで3つのプリセットとライブモードを切り替えます。

Auxスイッチの設定を切り替えるには、**Aux**をホールドしながら別のスイッチを押します。on/offスイッチでタップテンポ、modスイッチでハーフスピード、presetスイッチでプリセット変更になります。この設定はペダル全体を通して共通で保存されます。



On/Off ペダルのオンオフを切り替えます。長押しでモーメンタリー動作になります。

Partingの全てのノブは（複数の組み合わせも可）TRSのエクスプレッション機器を使って制御できます。エクスプレッション制御に割り当てる場合はOn/Offスイッチを押しながら割りあてたいノブを操作します。フットスイッチを押したときのノブの位置が最小値となりエクスプレッションのヒールポジション、フットスイッチを離したときのノブの値がエクスプレッションのトーポジションとなります。ノブを動かさない場合、エクスプレッションは割り当てられません。エクスプレッション設定はプリセットごとに保存されます。

Scooch（またはそれに順するもの）は外部タップテンポのスイッチとして使用できます。この機能を使用するにはOn/OffをホールドしながらTap/Auxを押します。これでエクスプレッションジャックがフットスイッチ入力を受け付けるようになり、全てのエクスプレッション設定を上書きします。フットスイッチがTSケーブルに対応していたとしても、必ずTRSケーブルを使用ください。

プリセット設定にはPresetスイッチでアクセスできます。スイッチを押すごとに保存したプリセットを切り替えます。LEDでプリセット1-3を表示し、LEDの点灯がないときがライブモードとなり現在のノブやスイッチ設定となります。プリセットを保存するにはPresetスイッチをLEDが点滅するまで5秒ほど長押ししてください。その後保存したいプリセットまでスイッチで切り替えてください。保存したくない場合はライブモード（LED無し）まで切り替えてください。保存先を決めたら、PresetスイッチをLED点滅が終わるまで長押しして保存してください。

ルーティングはモノラル、ステレオ、モノラルイン/ステレオアウトから選択できます。ルーティングを変更するにはon/offフットスイッチを押しながら、Presetスイッチを押すことでモードがサイクルします。プリセットLEDは現在の設定を表示します: モノラル（LED上）、モノラルインステレオアウト（LED中央）、ステレオ（LED下）。

Partingはトゥルーバイパスかトレイルバイパスを選択可能です。ステレオ/モノラルルーティングを変更する際にPresetスイッチを5秒長押しすることで切り替わります。LEDが早い点滅でトレイル有効、遅い点滅でトレイルが無効です。

Partingをファクトリーリセットするには、on/offとAuxをLEDが点滅するまで10秒ほど長押ししてください。この時点ではon/offを押すとリセットをキャンセルできます。リセットを確定するにはTap/Auxを押してください。全てのLEDが光り、全てのプリセットや設定がデフォルトに戻ります。

USBジャックは現時点では機能はありません。ファームウェアアップデートが今後ある場合はご案内します。

Partingは350mA以上の9VDCセンターマイナスで動作します。

PARTING

OLD BLOOD NOISE ENDEAVORS + EMILY HOPKINS

instruction manual
page 06



MIDI FUNCTIONS

MIDI INとOUTは3.5mm TRS Type Aです。MIDI INはPartingの制御に使われます。MIDI OUTはMIDIメッセージのスルー、またはペダルのディレイタイムに応じたMIDIクロックを出力できます。(MIDI Clock Input Modeを参照ください)

デフォルトではPartingはMIDIチャンネル1に設定されています。チャンネルはCCで変更可能です (p5を参照ください) プリセットの保存と呼び出しはMIDI PCメッセージで行います。プリセットの呼び出しにはプリセットのPCを送ります。プリセットを保存するには以下の表の保存動作を起動するCCを送り、保存したいプリセットスロットのPCを送り、CCを送ってプリセットを保存します。またPresetスイッチをプリセットLEDが点滅するまで長押しし、保存したいプリセットスロットのPCを送り、再度Presetスイッチを5秒長押しすることでも保存可能です。

*PCスロットは1-127で利用可能です。PC128はLiveモードとなり、現在のペダルのノブ設定を反映します。

デフォルトではPartingはMIDIクロックを受け付けてディレイタイムを同期させます。MIDI Clock Input CCを使うとClock Inのみ受け付け、(ディレイのタイムを元にした) Clock Outのみ送信、Clock Inを受け付けてClock Outを送信、またはClockを完全に無視する事もできます。

Partingの全てのコントロールや設定は特定のMIDI CCメッセージで制御可能です。p5の表を参照ください。

PARTING

OLD BLOOD NOISE ENDEAVORS + EMILY HOPKINS

instruction manual
page 07



FUNCTION	CC#	VALUES
Expression	11	0-127
Rate	14	0-127
Depth	15	0-127
Shape	16	Sine: 0-18 Square: 19-36 Reverse Saw: 37-54 Saw: 55-72 Random Sine: 73-90 Random Square: 91-108 Envelope: 109-127
Dissolve	17	0-127
Chance	18	0-127
Smear	19	0-127
Glitch	20	0-127
Time	21	0-127
Filter	22	0-127
Mix	23	0-127
Width	24	0-127
Subdivisions (LFO Rate)	25	+4: 0-18 +3: 19-36 +2: 37-54 x1: 55-72 x2: 73-90 x3: 91-108 x4: 109-127
Subdivisions (Delay Time)	26	0-21 sixteenth 22-42 dotted sixteenth 43-63 eighth 64-84 triplet 85-105 dotted eighth 106-127 quarter
Volume	27	0-127
Modulation Mode	28	Tremolo: 0-63 Vibrato: 64-127
Filter Mode	29	Low Pass: 0-63 High Pass: 64-127
Mix Mode	30	Standard Mix: 0-63 Modified Mix: 64-127
On/Off Switch	85	On: 0-63 Off: 64-127
Tap Tempo Switch	86	Tap Pulse: 0 (no response for 1-127)
Half Time Switch	87	Normal Time: 0-63 Half Time: 64-127
Preset Saving Switch	89	Cancel Save: 0-42 Start Save: 43-85 Confirm Save: 86-127
MIDI Channel	102	1-16
Trails Setting	103	OFF: 0-63 ON: 64-127
Stereo Setting	104	Mono: 0-42 Mono In Stereo Out: 43-85 Stereo: 86-127
MIDI Clock Input Mode	105	Accept Clock In and Send Clock Thru: 0-31 Accept Clock In Only: 32-63 Send Clock Out Only: 64-95 Deactivate Clock: 96-127
Aux Switch Setting	106	Tap Tempo: 0-42 Half Speed: 43-85 Preset: 86-127